

第1回 次世代バンブーアート賞について

概要

○趣 旨： 近年、海外において日本の竹工芸がアート作品として高く評価される中、才能ある若手竹工芸家への財政的支援と育成を目的として、公募展と作品展示を企画・実施するもの

○主催者： 次世代バンブーアートコミッティー(所在地：米国)

①ロバート・コフランド：竹工芸専門家、日本の現代竹工芸を西洋に紹介した人物として知られる

②マーゴ・トーマ：TAI Modern(日本の竹に特化したサンタフェを拠点とする美術ギャラリー、大分市出身の岐部笙芳の作品も展示)のオーナー兼ディレクター。世界中で日本の竹芸術を奨励、提唱

○受賞者： コフランド最優秀賞
トラディション優秀賞
スカルプチャー優秀賞

中臣 一(なかとみ はじめ) 竹田市在住(竹工芸訓練センター修了者)
近藤 雅代(こんどう まさよ) 別府市在住(竹工芸訓練センター修了者)
渡辺 千明(わたなべ ちあき) 山梨県在住

○応募・審査：

<応募対象> 日本国籍を有するキャリア24年以下かつ54歳以下の者

<各 賞> コフランド最優秀賞1名(25,000米ドル(約400万円))

トラディション優秀賞、スカルプチャー優秀賞 各1名(5,000米ドル(約80万円))

<審査員> ①モニカ・ビンチク：メトロポリタン美術館アジア美術部学芸員、D&A・アビー日本工芸担当アンシエイトキュレーター

②マリサ・リンネ：京都国立博物館・主任専門職

③森嶋由紀：サンフランシスコ・アジア美術館 日本美術アンシエイトキュレーター

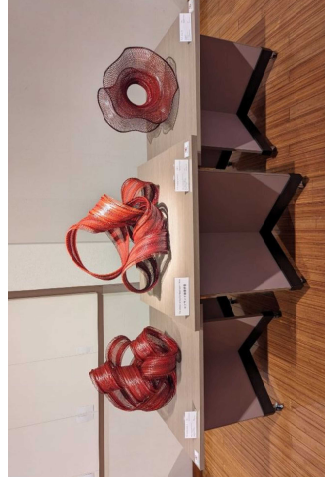
<応募者数> 19名 なお、ファイナリスト 7名うち6名が竹工芸訓練センター修了者

○表彰式及び展示会：

<日 時> 表彰式：令和6年5月11日(土)10:00～

展示会：令和6年5月11日(土)～5月26日(日) ※月曜日休館

<場 所> 別府市竹細工伝統産業会館



コフランド最優秀賞
中臣 一氏 3作品

次世代バンブー アート賞

展覧会

会期 2024年 5月11日(土) - 5月26日(日) ※月曜休館

会場 別府市竹細工伝統産業会館
別府市東荘園8丁目2-13 TEL: 0977-23-1072

時間 8:30 - 17:00

観覧料 大人(高校生以上)390円・小人(小中学生)130円 ※常設展示含む

主催 次世代バンブーアート賞コミッティー

後援 在福岡米国領事館 大分県 別府市 大分合同新聞社

共催 ダイアン&アーサー・アビー、メアリー・ルイズ・ベイリー、
デビッド・フランク&杉山和邦、ジェフ・クライン&ビル・クノスペ、
ロバート・コフランド&エレン・ムーア、パメラ・クラッチフィールド、
デビッド・ハルパーン、村田博&ナンシー・シルビア、ポラス・ファミリー財団、
エレン&デビッド・ロス、ビート・シンバック、カール&マリリン・トーマ、マーゴ・トーマ

協力 別府市竹細工伝統産業会館

The Next Generation
Bamboo Art Prizes

The Next Generation Bamboo Art Prizes

日本の竹工芸の専門家であるロバート・コフランドとマーゴ・トーマは、著名なコレクターと協力し、日本の竹芸家（アーティスト）たちの未来に向けて「次世代バンブーアート賞」を開催いたします。別府市竹細工伝統産業会館では受賞者3名とファイナリスト4名の作品をご覧いただけます。

ファイナリスト

(アルファベット順) ※受賞者は展覧会初日に開催される表彰式で発表予定

Endo Gen / 遠藤元 (大分県由布市)

Honma Koichi / 本間浩一 (新潟県佐渡市)

Kondo Masayo / 近藤雅代 (大分県別府市)

Watanabe Chiaki / 渡辺千明 (山梨県南巨摩郡)

Goto Akinori / 後藤哲律 (大分県別府市)

Kizaki Kazutoshi / 木崎和寿 (大分県豊後大野市)

Nakatomi Hajime / 中臣一 (大分県竹田市)

審査員



Monika Bincsik / モニカ・ビンチク

メトロポリタン美術館アジア美術部学芸員
ダイアン&アーサー・アビー日本工芸担当アソシエイトキュレーター



Melissa Rinne / マリサ・リンネ

京都国立博物館 主任専門職



Yuki Morishima / 森嶋 由紀

サンフランシスコ・アジア美術館 日本美術アソシエイトキュレーター

主催者



Robert Coffland / ロバート・コフランド

日本の竹工芸専門家
日本の現代竹芸を西洋に紹介した人物として知られている
著書に『Contemporary Japanese Bamboo Arts』
『The Bamboo Basket Art of Higashi Takesonsai』
『Hin: The Quiet Beauty of Japanese Bamboo Art』



Margo Thoma / マーゴ・トーマ

TAI Modern オーナー兼ディレクター
世界中で日本の竹芸術を奨励し提唱する取り組みに積極的に
関与している

《主催者コメント》

「このコンペティションを開催することで、日本の竹工芸に対する太平洋の両脇に位置する日米で認知度を高め、竹工芸に情熱を注ぐ人々を集め、若手および中堅アーティストを財政的に支援する将来にわたってのサポーターとしての存在になることを願っています。」

「竹は信じられないほど豊かな表現が可能ですが、扱うには様々なことが要求される素材です。アーティストが竹の採取、加工、割り、染め、曲げ、編み、結びなど基本的な技術を習得するには何年もの月日がかかります。熟練するには生涯の努力が必要です。私たちは次世代バンブーアート賞が、新しい世代のアーティストを支援できることを望んでいます。」

概要

応募期間 2024年1月1日～2024年3月1日

応募条件
・2024年3月1日時点で54歳以下であること
・アーティストとしてのキャリアが24年以下であること
・日本国籍を有すること
・全ての応募作品の第一制作者であること
・ファイナリストに選出された場合、最終審査の為に大分県まで来れること

応募方法 ホームページからエントリーし2～3作品の画像を提出

審査方法 審査員3名による写真に基づいたブラインド審査によって4月1日までにファイナリストを選出
ファイナリストは5月9日までに応募した作品を別府市竹細工伝統産業会館へ送付
5月10日に審査員による審査（非公開）

賞
コフランド最優秀賞（1名） 25,000米ドル授与
トラディション優秀賞（1名） 5,000米ドル授与
スカルプチャー優秀賞（1名） 5,000米ドル授与

表彰式 2024年5月11日（土）10:00～ 別府市竹細工伝統産業会館

展覧会 期間：2024年5月11日（土）～5月26日（日）※月曜休館

会場：別府市竹細工伝統産業会館

時間：8:30～17:00

観覧料：大人（高校生以上）390円・小人（小中学生）130円 ※常設展示含む

主催 次世代バンブーアート賞コミッティー

後援 在福岡米国領事館 大分県 別府市 大分合同新聞社

共催 Diane and Arthur Abbey, Mary Louise Bailey, David Frank and Kazukuni Sugiyama, Jeff Cline and Bill Knospe, Robert Coffland and Ellen Moore, Pamela Crutchfield, David Halpern, Hiroshi Murata and Nancy Silvia, Porath Family Foundation, Ellen and David Ross, Pete Shinbach, Carl and Marilyn Thoma, Margo Thoma

協力 別府市竹細工伝統産業会館

問合せ E-Mail: bambooartprize@gmail.com



次世代バンブーアート賞
ホームページ



展覧会場
別府市竹細工伝統産業会館
（ご利用案内）